

# センター便り

第2号  
発行：心理相談センター

センター便り第2号発行です。学内は、栗や金木犀など、秋の色に染まり、空気もひんやりとし始めました。

公開講演会の詳細が決定しました。今回は『青少年の自殺』をテーマとした講演会を予定しておりますので、ご興味がありましたらお気軽にお越しください。



## \* ミニコラム \*

第2回 「運動会」 心理相談センター 副センター長 竹内 康二

スポーツの秋になり、9月に多くの小中学校で運動会が開催されたと思います。日本の風物詩ですね。

以前、インドネシアとアフガニスタンの大学教授が日本の特別支援教育を視察するため来日された際、日本の特別支援学校の運動会に招待したことがあります。その時、両先生は車椅子で運動会に参加する子どもたちを見てとてもびっくりしていました。お二人によると、どちらの国でも通常の小中学校でさえ運動会というイベントはほとんどないそうです。運動会を重要な教育活動として位置付け、教員や家族や地域住民を巻き込み、重い障がいがある子どもでも工夫して参加させている日本のやり方にいたく感動していました。

日本に住んでいると当たり前になっていた運動会ですが、世界的には珍しいことで、もっと誇ってよいのだと思います。知らないうちに日本人のメンタリティーに大きな影響を与えているのかもしれない。

一方、心理相談の仕事をしていると、児童生徒や保護者から運動会にまつわる悩みを相談されることもあります。「練習が辛い」、「活躍できないから本番に参加しない方がいい」などです。大きなイベントですから確かに様々な問題も起きます。しかし、それは様々なことを学習するチャンスともいえるでしょう。日本が大事にしてきた行事「運動会」、活かしていくにはどうしたらよいか心理学の専門家から提案があってよいと思います。

## \* センターの活動 \*

### <施設内の環境美化>

定期的に施設内の環境整備を行っています。各部屋の拭き掃除や掃き掃除はもちろん、特に子どもさんが利用するプレイルーム、おもちゃについては整理整頓や、掃除・消毒に気を付けています。



子どもがハイハイするから掃除機は丁寧に！



おもちゃの場所が変わると混乱する子もいるから、整理整頓！



レゴブロックは消毒&天日干し♪

### <H26年度公開講演会について>

テーマ『青少年の自殺～その原因と対策～』(仮)

【講師】

松本 俊彦 氏

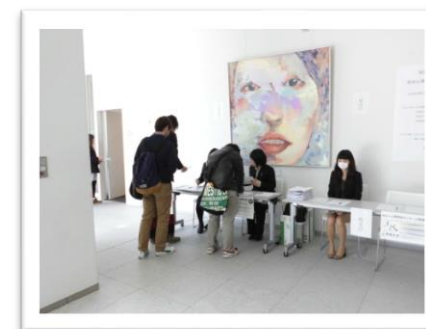
(国立精神・神経医療研究センター 自殺予防総合センター副センター長)

【日時】

平成27年2月14日(土) 14時～16時

【場所】

明星大学日野校舎 26号館 103教室



※写真は昨年度公開講演会の様子

## \* 平成26年度11月～3月 閉室のご案内 \*

11月：3日(月)・24日(月)・27日(木)

2月：11日(水)

12月：23日(火)・27日(土)～31日(水)

3月：21日(土)

1月：1日(木)～7日(水)

12日(月)・17日(土)